

講演
3

森林レンタルから見た森林経営

プロフィール

田口 房国 (株式会社山共)

1977年岐阜県東白川村生まれ。株式会社山共 代表取締役 forenta事業プロデューサー。東濃ひのき製品流通協同組合 理事長。白川ワークドット協同組合 理事長。NPO法人岐阜県木育推進協議会 理事長。ぎふ性能表示材認証センター 理事長 他。



講演
要旨

2020年にスタートした日本初の森林レンタル「フォレンタ」事業は、スタート時17区画の募集に対し440組の希望者が集まるなど、林業木材業に携わってきた私にとっていまだに新鮮な驚きを与え続けてくれています。①フォレンタについて—ホスピタリティゼロと言われるサービスの内容と実際の利用風景の紹介。②森林経営のヒント—フォレンタをやって初めて分かった林業の問題点とその解決策、森林の持つ経済的・社会的ポテンシャルについて私の考えをお話ししようと思います。③まとめ—今後の林業というものを考える上で根本となる考え方とフォレンタのこれからへのビジョンについて触れてみます。10年前にフォレンタを始めて見向きもされなかったと思いますが、コロナ禍後、様々な物事が大きく変化しています。その中で森林に求められるコトは何なのか、皆さんと考える機会になれば良いと思っています。



フォレンタ利用風景

コメンテーター

プロフィール

内山 総太郎 (有限会社内山林業)

有限会社内山林業(群馬県高崎市)。工業高校(電気科)を卒業、熊本工業大学(土木科)に進学、在学中に車に嵌り卒業後は熊本市内のカーショップに一時期勤め、その後家業である林業の勉強をするため大分県の株式会社トライ・ウッド森林保全部に所属し現場作業のいろはを学ぶ。現在は家業の森林経営の傍ら、群馬県林火防の講師なども務め労働安全衛生の普及促進にも取り組んでいる。



関連企画

「楽しい林業」「元気のできる林業」の事例スライドショー

受付ロビーのモニターと、休憩時間の壇上スクリーンにて、今回のシンポジウムに合わせて募集した「楽しい林業」「元気のできる林業」の作品をスライドショーします。現場で活躍されている方や学生さんからのアイディアが詰まっていますので、ぜひご覧ください。

参加者アンケート ご協力のお願い

下記のQRコードより、本シンポジウムのご感想をお寄せください。今後の企画の参考にさせていただきます。



ドキュメンタリー映画 『サステナ・フォレスト ～森の国の守り人たち～』に 佐藤宣子教授が出演



基調講演の佐藤宣子教授がドキュメンタリー映画『サステナ・フォレスト～森の国の守り人たち～』に出演しています。3月～4月にかけて全国6会場にて上映されます。詳しくは上記QRコードからご覧ください。